

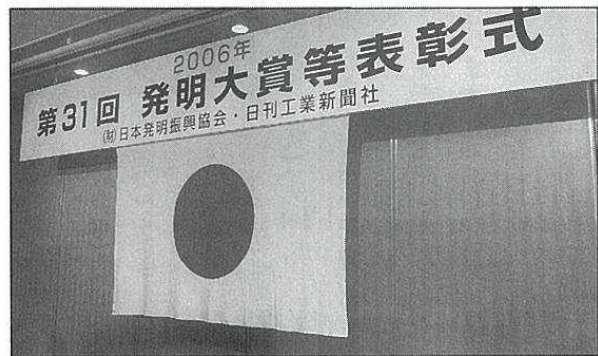
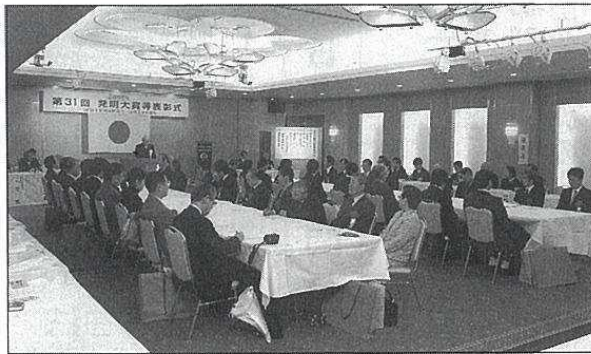
発明と生活

2006 平成18年 

発明大賞 特集号

NO. 491

第31回発明大賞等表彰式・受賞者発表



第31回発明大賞等表彰式 (平成18年 2月28日 虎ノ門パストラル)



財団法人 日本発明振興協会

東京都渋谷区桜丘町4-22 ☎03(3464)6991~2 FAX03(3464)6980
〔関西支部〕大阪府吹田市江坂町1-23-5 大同生命江坂第二ビル505号
☎06(6369)2331 FAX06(6369)2191

第31回 発明大賞等表彰式

(財)日本発明振興協会
日刊工業新聞社 共催

平成 18 年 2 月 28 日 (月) 虎ノ門パストラル

「第31回発明大賞等表彰式」は、(財)日本発明振興協会および日刊工業新聞社の共催で、2月28日(火)午後1時30分から、東京港区・虎ノ門パストラル1階葵の間で、関係諸官庁、来賓並びに審査委員の諸先生、関係役員多数立ち会いのもとに盛大に行われた。



表彰式会場

「表彰式」は、山路順一専務理事司会のもとに、森洋二発明大賞推進委員長・常務理事の「開会のことば」で始まった。

付加価値
創出の原点として

「ただいま、ご紹介を賜わりました、推進委員長を仰せつかっております、森でございます。

本日はおめでたい表彰の開会式にあたりまして、一言ご挨拶申し述べさせてい

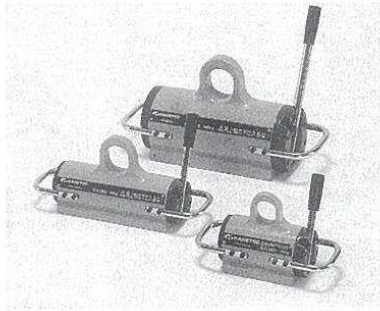
ただきます。このたびは、発明大賞等各賞の受賞をお受けになる皆様に、心からお慶びを申し上げます。

(財)日本発明振興協会の主要事業であります、発明大賞等表彰事業も、回を重ねること第31回(平成17年度)となりました。

この間、主務官庁であります、文部科学省が標榜されております、『知的財産立国』主導の産業再生を図るべく、官民あがでの取り

受賞者一覧 (敬称略・数字は掲載頁)

- ▽発明大賞本賞
『エアコン用ドレンポンプ』
(株)不二工機 代表取締役社長 横山隆吉 10
- ▽発明大賞日本発明振興協会会長賞
『廃棄有機物の分解処理装置』
正和電工(株) 代表取締役 橋井敏弘 11
- ▽発明大賞日刊工業新聞社賞
『円盤式連続点字表示装置』
(株)アスク 研究所所長 梶野二郎ほか3名 12
- ▽発明功労賞(7件)
『高密度除電処理システム』
春日電機(株) 取締役開発部長 野村信雄 13
- 『列車検知装置の故障検知装置』
(株)三工社 第一技術部副部長 吉澤敏彦ほか2名 13
- 『プレートフィン型熱交換器及びその製造方法』
GAC(株) 開発1室担当部員 前澤隆英ほか1名 14
- 『吸着パッド及びその製造方法』
(株)妙徳 代表取締役社長 中森俊雄 14
- 『駐輪場用ゲート装置』
東海技研(株) 支部部執行役員 土木義弘 5
- 『磁気吸着装置』
カネテック(株) 技術開発ブロック応用機器担当 山本 勝 15
- 『菓子類のコーティング装置』
(株)チップトン 代表取締役社長 小林史明 16



磁気吸着装置

カネテック株式会社

技術開発ブロック
応用機器担当

山木 勝

発明功労賞

本発明は、鉄板などを吊り上げるリフティングマグネットに関する製品である。

従来品がキャッチングレバーを操作する際に180度の回転を要していたのに比べ、構成磁気回路を工夫して、60度の回転で操作できるようにした点に新規性が見られる。磁気回路を途中で開放する形にも、工夫がある。吊り上げリフティングマグネットは現場で使われるため、狭い場所での作業効率の向上が求められていたが、本製品はその要求に応えるものとなった。

カネテック(株)

【所在地】

長野県上田市大字

上田原1111

☎0268(24)1111

受賞者

山木 勝

技術開発ブロック

応用機器担当 45歳



駐輪場用ゲート装置

東海技研株式会社

技術部 執行役員

土本 義 紘

発明功労賞

駐輪場は、ゲートの開閉を自動化したものが多く、既存の設備では、1度のゲート

の開閉で複数の自転車の通過ができたために、料金不払いや盗難などの不正行為を防げなかった。

本発明では、ゲートの開閉を人力操作による一方回転型の機械式機構とし、1度の開閉で自転車1台しか通過できないようにした。人力操作のため、挟まれ事故に対しても安全性が高い。シンプルな構造で安価、メンテナンスも容易であり、実用性も高い。

東海技研(株)

【所在地】

神奈川県川崎市高津区千原

541-14

☎044(754)0851

受賞者

土本 義 紘

技術部執行役員 64歳